

「あいことば 上宇部」2学期 その15



R6. 10. 17 赤間硯と書写の魅力に触れよう



10月17日に、4年生は講師をお招きして習字教室を行いました。宇部市の伝統工芸品である赤間硯を使い、固形の墨を磨る（する）ことから始めました。授業では、横画や自分の名前を書く中で、墨の濃さやかすれ方の違いという線の表現に目を向けることができました。全体を通して、赤間硯のずっしりとした重さや墨を磨る力加減を感じながらの授業となりました。

赤間硯を使った普段できない貴重な体験をすることができました。講師の先生から、赤間硯に対する職人の思いを聞くことで、物を大切に扱うことにあらためて気づかされたようです。今後の子どもたちの豊かな学びのために、生かしていきたいと思います。